

令和4年度

第68回 中越地区中学校柔道大会 兼  
第53回 新潟県中学校総合体育大会予選会

要項

- 1 主催 新潟県中学校体育連盟 中越地区中学校体育連盟
- 2 主管 長岡市三島郡中学校体育連盟
- 3 後援 長岡市教育委員会 (公財)長岡市スポーツ協会 新潟日报社  
長岡市柔道会
- 4 期日 令和4年6月22日(水)・23日(木)
- 5 会場 長岡市市民体育館武道場
- 6 参加資格 中越地区中学校体育連盟に加盟している中学校生徒
- 7 競技種目 男子・女子団体戦, 男子・女子個人戦
- 8 出場制限

(1)男子団体戦…1校1チーム。

1チーム5名とし、補員は2名まで認める。監督・コーチは各1名とする。

(2)女子団体戦…1校1チーム

1チーム3名とし、補員は1名まで認める。監督・コーチは各1名とする。

(3)男子個人戦…フリー参加

【8階級】

- |         |                  |
|---------|------------------|
| ○50kg級  | 体重50kg以下         |
| ○55kg級  | 体重50kgを超えて55kg以下 |
| ○60kg級  | 体重55kgを超えて60kg以下 |
| ○66kg級  | 体重60kgを超えて66kg以下 |
| ○73kg級  | 体重66kgを超えて73kg以下 |
| ○81kg級  | 体重73kgを超えて81kg以下 |
| ○90kg級  | 体重81kgを超えて90kg以下 |
| ○90kg超級 | 体重90kgを超えて       |

(4)女子個人戦…フリー参加

【8階級】

- |         |                  |
|---------|------------------|
| ○40kg級  | 体重40kg以下         |
| ○44kg級  | 体重40kgを超えて44kg以下 |
| ○48kg級  | 体重44kgを超えて48kg以下 |
| ○52kg級  | 体重48kgを超えて52kg以下 |
| ○57kg級  | 体重52kgを超えて57kg以下 |
| ○63kg級  | 体重57kgを超えて63kg以下 |
| ○70kg級  | 体重63kgを超えて70kg以下 |
| ○70kg超級 | 体重70kgを超えて       |

※安全面を考え、柔道経験が6ヶ月以上で、試合ができると顧問が認めたものの参加は認める。

9 競技方法

(1)団体戦

- ①登録人員 (男子) 監督1名 コーチ1名 選手5名 補員2名 計9名  
(女子) 監督1名 コーチ1名 選手3名 補員1名 計6名

監督は該当校の校長・教員, または部活動指導員であること。なお, コーチが該当校の教員・部活動指導員以外の場合は, 指導者承認書を提出する。また, 学校事情により他校の教員に監督を依頼する場合は, 依頼監督報告書を提出する。(個人戦も同様とする)

- ②試合形式 (男子) 選手5名による点とり方式とする。  
(女子) 選手3名による点とり方式とする。

③試合時間は3分間とし、代表戦3分間で決着がつかない場合、時間無制限の延長戦(ゴールデンスコア、以下表記:GS)で決定する。

④審判 主審1名、副審2名の3審制とし、主審はローテーションする。

⑤試合方法

ア 男子、女子共にトーナメント戦とする。(参加チーム数により、リーグ戦もあり得る)なお、男子は、準決勝進出校に敗退したチームで敗者復活戦を行い3位(2校)を決定する。更に3位決定戦に敗れた学校で、県大会出場決定戦を行う。女子は、準決勝敗退校による3位決定戦を行う。

イ 選手の編成は、男女ともに体重の最も重い者を「大将」とし、以下順次体重順に編成すること。選手に変えて補員を補充する際も、体重の順序に従って、選手を並べ替えなければならない。

ウ チームの人員が男子5名(女子3名)に満たない場合においては、不足人員分は「不戦敗」とする。人員不足で対戦する場合、対戦順の早い者の側を空けて、「不戦勝」を相手に与えなければならない。(先鋒から順に空けていく)不戦勝は、一本勝ちと同等とする。

エ メンバー登録後に事故者があり、大会当日の朝、登録人員に満たない場合は、代表者会議において登録メンバーの補充を申し出ることができる。なお、その際は変更願(学校長職印を押印したもの)を提出すること。ただし代表者会議後のメンバーの補充は認めない。

オ 事故等により試合を一度退いた選手は、その後の団体戦には出場できない。ただし、2日目の個人戦には出場できる。

カ 勝敗の判定基準は次の通りとする。

a. 勝敗の判定基準は「一本」・「技有」・「僅差」とする。

○「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技有)が無い、または同等の場合に「指導」差が2以上あった場合に、「指導」の少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差であれば「引き分け」とする。

b. 代表戦は、その試合に出場した任意の選手を選び、試合(3分間)を1回のみ行い、勝敗がつかなかった場合は、時間無制限のGS方式で勝敗を決定する。代表戦の勝敗の判定基準は、個人戦と同様とする。

c. 順位決定は、次の通りとする。

a. チーム間における勝ち数による。

b. aにおいて同等の場合は、内容により決定する。

c. bにおいて同等の場合は、1名による代表戦により決定する。

⑥計量

ア 6月22日(水)8:45~9:30に大会会場において行う。

イ 計量は1回のみとし、服装は柔道着の下穿きを着用し、男子上半身は裸、女子上半身はTシャツとする。

ウ 個人戦にも出場する者は個人戦の計量と兼ねてもよい。

エ 計量、柔道着点検を受けない者は失格となる。

(2)個人戦

① 試合形式は、男女ともトーナメント方式で行う。(参加人数により、リーグ戦もあり得る)

② 試合時間は3分間とし、延長戦(GS)は無制限とする。

③ 審判 主審1名、副審2名の3審制とする。

④ 個人試合の勝敗の判定基準は以下の通りとする。

ア 勝敗の判定基準は「一本」・「技有」・「僅差」とする。

○「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技有)が無い、または同等の場合に「指導」差が2以上あった場合に、「指導」の少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差であれば延長戦とする。

イ 「指導(1回目・2回目)」は、相手のスコアにはならない。ただし、3回目は「反則負け」として相手が勝者となる。

ウエ 定められた試合時間の終了時に、試合両者に技によるスコアがない場合、もしくは同等の場合は、「指導」による差が1差であれば、その試合は延長戦(GS)で勝敗を決する。

・延長戦中に、技によるスコアまたは「反則負け」(直接または指導の累積による)が与えられた時点で、その試合は終了する。

⑤ 両試合者が「累積による同時反則負け」の場合は、延長戦(G S)により勝敗を決す。さらに両試合者が「累積による同時反則負け」の場合は、次の試合者は抽選で決める。決勝戦の場合は、G S方式による再試合を行うこともある。

⑥計 量

ア 6月22日(水)8:45~9:30に大会会場において、団体戦の計量後に行う。ただし、23日(木)8:15~9:00にも計量を行うことができる。22日(水)に合格した者は23日(木)に計量しなくてよい。

イ 時間内ならば何回行ってもよい。服装は団体戦と同じとするが、全裸などで計測しなければならない場合には、事前に申し出て別室で行うこととする。

ウ 団体戦にも出場する者は個人戦の計量と兼ねてもよい。

エ 計量、柔道着点検を受けない者、また、個人戦の規定に合わない者は、失格となる。

(3)監督・コーチ

監督・コーチは当該校の校長・教員、または部活動指導員であること。なお、コーチが当該校の教員以外の場合は、指導者承認書を提出する。また、学校事情により、他校の教員に監督を依頼する場合は、依頼監督報告書を提出する。

10 競技規則

最新の国際柔道連盟試合審判規定、最新の国内における「少年大会特別規定」、及び本大会申し合わせ事項による。また、柔道衣は規定にあった柔道衣を着用すること。

11 表 彰

団体戦・個人戦の優勝者にカップ(持ち回り)を贈り、団体戦・個人戦3位まで賞状を授与する。

12 県総体出場資格

○団体…男子上位3校、女子フリー

○個人…男子・女子各階級3名(男女各24名)

○個人戦において、出場権を得て辞退する選手が出た場合、他地区で出場人数に満たない階級がある場合は、上位の選手に出場権を与え、それ以上ある場合は、ベスト8以上の選手で代表決定戦を行う。

13 申し込み

(1)締切期日 令和4年5月30日(月)必着のこと

(2)申込先 955-0852 三条市南四日町1-1-1 電話0256-33-1093  
三条市立第一中学校内  
中越地区中学校柔道大会事務局 松永 昌偉

(3)申込書類

①大会申込み、参加料については、全体要項記載の通りである。

②出場選手申込書 1号 2号 3号 の各様式

※3号様式は切り取り、各階級毎にまとめておく。

③外部指導者については、必ず「承認書」を申込みと同時に提出すること。

④外部引率者・依頼監督については、「県大会への外部引率者の特例細則」を参考にして、「保護者・外部指導者引率報告書」、「依頼監督者報告書」を申込みと同時に提出すること。

⑤その他 **1号様式・2号様式(団体戦出場チームのみ)を5月30日(木)必着で、三条市立第一中学校松永宛にメールでも送信すること。**

E-mail [masai.matsunaga@gmail.com](mailto:masai.matsunaga@gmail.com) (件名に「柔道」と入れること)

14 組み合わせ抽選会

(1)期 日 令和4年6月2日(木)10:00~

(2)会 場 三条市立第一中学校 会議室

※中越地区中体連柔道専門委員及び大会準備委員で抽選を行う。

15 大会日程

【1日目】団体戦

7:00	専門部集合
8:30	会場開門
8:45～9:20	受付
8:45～9:30	計量
9:40	役員・代表者打ち合わせ
9:55	全員集合
10:00	開会式
10:20	開会式終了
10:30	試合開始 男女トーナメント戦 (準決勝まで)
14:00	男子敗者復活戦 女子3位決定戦 女子決勝・男子決勝
16:00	団体戦決勝終了

【2日目】個人戦

8:00	会場開門
8:15～9:00	受付
8:15～9:00	計量
9:10	役員・代表者打ち合わせ
9:30	開始式(服装検査)
9:50	試合開始 個人戦 1回戦～準々決勝
14:00	準決勝・3位決定戦 決勝
15:00	閉会式
15:30	解散, 後片づけ

16 その他

(1) 県総体出場権を得た学校は、閉会式終了直後申し込み手続きを行う。

【必要なもの】 申込書 (A4サイズ, 要 職印), 参加料納付書, 参加料

※必要に応じて,

- ・外部指導者承認書
- ・保護者・外部指導者引率報告書
- ・依頼監督者報告書
- ・宿泊申込書

(2) 規定にあった柔道着(上衣・下穿き・帯)を着用すること。あわない場合は、失格になることもある。(新規格のみとする。)

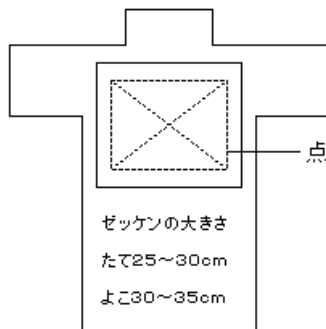
(3) ゼッケン(学校名・名字入り)は、柔道着に規定通りにミシン等でしっかりと縫い付けて出場すること。(ゼッケンについてを参照)

(4) 女子は、上衣の下に半袖丸首シャツ, レオタード等(白色)を着用すること。所属校の体操着を着用してもよいが、校章, 氏名等のワンポイントは規定の範囲内で可(ルール上は100cm<sup>2</sup>まで)とする。当日規定と合っていないものを着用している時は、失格となる場合がある。

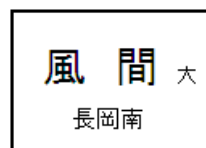
(5) 女子の黒帯は白線入りも可とする。

【ゼッケンについて】

- ① 布地は白。
- ② サイズは横30～35cm, 縦25～30cm。
- ③ 名字(姓)は上側2/3, 学校名は下側1/3。
- ④ 書体は太字ゴシック体(明朝体または楷書でもよい), 男子は黒色, 女子は濃い赤色。
- ⑤ 縫い付ける場所は襟の下から5～10cm下部の位置で, 周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。



点線のように縫い付ける。



- (6) 監督・コーチの服装は審判員の服装に準じること。(ネクタイ備前, グレーのスボン)
- (7) ゴミは持ち帰ること。(ゴミを出さない作らない)
- (8) ネームプレートの無い人は, 会場に入れません。
- (9) 施設内の用具を破損した場合, 直ちに大会事務局に申し出ること。
- (10) ゴミは持ち帰ること。(ゴミを出さない作らない) 施設内の用具を破損した場合, 直ちに大会事務局に申し出ること。
- (11) 試合中の怪我については, 主催者側で応急処置を行うが, その後の処置については参加校で対応すること。  
かわじ整形外科 TEL 0258-36-6300
- (12) バスの大会会場への駐車はできません。
- (13) 生徒は靴袋を持参し, 下足を荷物と一緒に管理すること。